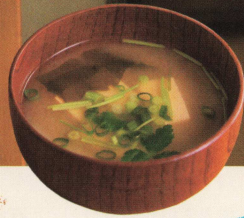




わたしたちをつなぐ、
おいしくてあったかい記憶



はなちゃんのみそ汁



12/19(土)
先行公開
テアトル新宿&福岡県内
1/9(土)
全国拡大公開

広末涼子 滝藤賢一

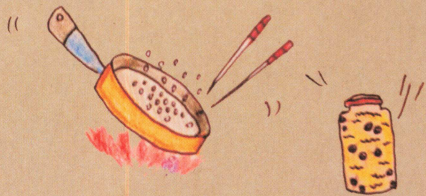
一青窈 紺野まひる 原田貴和子 春風ひとみ 遼河はるひ 赤松えみな(子役)
平泉成 木村理恵 北見敏之 高畑淳子
鶴見辰吾 / 赤井英和 / 古谷一行

原作:安武信吾・千恵・はな「はなちゃんのみそ汁」(文藝春秋刊)
監督・脚本:阿久根知昭
主題歌:一青窈「満点星」(ユニバーサルミュージック / EMI Records)
企画:村岡克彦 プロデューサー:坂本和隆 / 堀尾星矢 / 桑原啓子
撮影:寺田緑郎 (USC) 照明:鈴木康介 録音:本田孜 美術:丸尾知行 監督補:横山浩之
特別協賛:住友生命保険相互会社
協賛:フジテレビ クリナップ株式会社 ファンデーション株式会社
製作:「はなちゃんのみそ汁」フィルムパートナーズ(イメージフィールド / 東京テアトル / 医療法人寿栄会本間病院 / 株式会社脳神経外科 / 中央映画館 / オデッセイエンタテインメント / 西日本新聞社 / 原研孝子)
制作:プロダクション・イメージフィールド 配給・宣伝:東京テアトル (東京テアトル70周年記念作品)
2015年 / 日本 / デジタル / 118分 / ワイスタ / カラー / 5.1ch ©2015「はなちゃんのみそ汁」フィルムパートナーズ
hanamiso.com 文部科学省選定(成人向き、家庭向き)



がんでこの世を去った千恵、33歳。5歳の娘と夫、愛する人へ伝えたい、いのちのメッセージ。
あなたは子どもに何をのこせますか？

食べることは 生きること。



日本中が涙した! ベストセラー実話エッセイを映画化!

(期待の子役)

広末涼子×滝藤賢一×赤松えみな×一青窈、豪華キャストの幸せなアンサンブル

がんでこの世を去った千恵、33歳。5歳の娘と夫、家族との日々をつづったブログを基にしたエッセイ「はなちゃんのみそ汁」は2012年に発売されるやいなや、常にひたむきな明るさで生きる安武一家の姿が日本中で大きな話題を呼び、関連書籍やテレビドラマ化、教科書への採用など社会現象を巻き起こし、このたびついに映画化。

結婚、妊娠、出産と人生の転機をがんと闘い、食を大切に生きてきた千恵を演じるのは、広末涼子。夫・信吾を今や日本映画界になくしてはならない滝藤賢一が演じ新境地を見せている。娘・はなは、1,000人超のオーディションで選ばれた演技経験ゼロの新星・赤松えみなが

演じる。また彼女たちを見守る家族や仲間として、鶴見辰吾、赤井英和、古谷一行、高畑淳子、平泉成といった豪華面々による競演が実現した。2013年キネマ旬報ベストテン日本映画第一位に輝いた『ペコスの母に会いに行く』で脚本を担当した阿久根知昭が、本作でも脚本を務め初のメガホンを握る。主題歌を担当するのは生前に千恵さんが好きだった歌手、一青窈。本作のために書き下ろしたオリジナル曲『満点星』を優しく強く歌いあげる。

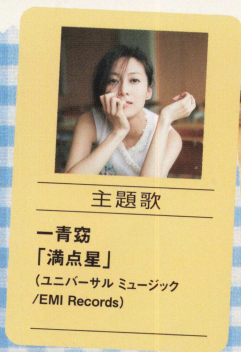
「私はツイていた」と前向きに生きる千恵たちの姿が、この冬日本をあたたかい涙で包みこむ。



ちゃんと作る、ちゃんと食べる——大切な家族へ、 愛するひとへ伝えたい、いのちのメッセージ

恋人との何不自由ない幸せを夢見ていた千恵はある日、乳がんを宣告される。見えない不安に怯える千恵に信吾は優しく寄り添いプロポーズをする、こうして2人は晴れて夫婦となった。抗がん剤治療の影響で卵巣機能が低下、出産をあきらめていた千恵だが、ある時妊娠していることが分かる。産むか産まないか——産むということはがんの再発リスクが高まり、自らの命が危険にさらされるということだった。

周りの支えで命を懸けて産むことを決意し、はなを無事出産。しかしながら、家族3人、幸せな日々は長くは続かず、千恵を再び病魔が襲い、残り少ない命を覚悟。私がいなくなってもはなが暮らしていけるようにと、千恵は鯉節を削って作るころから始めるみそ汁など料理や家事の大切さを教えはじめた。彼女たちのおいしくてあったかい、かけがえのない日々が続いていく。



12/19(土) テアトル新宿&福岡県内 先行公開

2016. 1/9(土) 全国拡大公開

【オリジナル万能手ぬぐい付】
ムビチケカード発売中
一般:1,400円(税込)

数量限定・非売品
※一部劇場を除く

映画盗撮は犯罪!
発見したら
www.eigakan.org
0120-550098
映画館に行こう実行委員会 違法対策型